

市報

# きよせ

No.1327 毎月1日・15日発行

令和3年 (2021年) 1月1日号

発行：清瀬市 編集：企画部秘書広報課  
〒204-8511 清瀬市中里五丁目842  
☎ 042-492-5111 (代表) FAX 042-492-2415  
メール：kouhou@city.kiyose.lg.jp  
URL：https://www.city.kiyose.lg.jp/



今号の主な内容▶2面：ごみ減量推進課からのお知らせ：年始の市役所などの業務日程／4・5面：新春特別インタビュー企画 文化勲章受章・清瀬市名誉市民 澄川喜一



今年の主役が清瀬にも！ 野島ファーム(上清戸二丁目)の仔牛

## 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

清瀬市は、医療のまちと言われて久しいですが、清瀬が日本を代表して結核と闘うまちになった最初の病院、東京府立清瀬病院が昭和6年に開設されてから、今年で90年になります。清瀬には、結核医療の尊い歴史が刻まれています。新型コロナウイルス感染症に対しても、手洗い・消毒、三密の回避やマスクの着用など、感染防止策を徹底し、一丸となって、この未曾有の難局に立ち向かってまいりましょう。引き続き皆さまのご協力をお願い申し上げます。

さて、市役所新庁舎の建設も順調に進んでおり、5月には新しい庁舎で業務を開始します。免震構造を備え災害対策の拠点となるほか、市民利用の多い窓口を1・2階に集約するなど、市民の皆さまに、わかりやすく、使いやすい庁舎となります。「市役所は、いつも市民の皆さまのお役に立つ所」となるよう、しっかりと市政を進めてまいります。

今年もよろしく願い申し上げます。



清瀬市長  
渋谷 金太郎

明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、新春をお健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日ごろから市議会へ格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年来、新型コロナウイルス感染症が猛威を振り未だ終息の見通しが立ちません。このようななか市議会は、昨年新型コロナウイルス感染症関連対策費として約90億円の大型補正予算を可決するなど市民生活の安定と安全の確保、市内経済の活性化に努めてまいりました。引き続き新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すとともに、各種行政課題の解決に向け各議員が議論を重ねてまいります。

いよいよ本年5月には、新庁舎での業務を開始する予定です。新庁舎では、議会のインターネット配信を開始するなど更なる情報発信に努め、市民の皆さまにより身近な議会となるよう取り組んでまいります。

結びに皆さまのご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。市議会を代表し新年のご挨拶といたします。



清瀬市議会議長  
渋谷 けいし